

2歳児の発達的特徴

依存しつつ自立へ
大人には依存しつつも仲間の中では自立する。



忍者ごっこ
見立てつもりの世界で
お友だちと楽しく遊んでいます。

水やり
目的がしっかりと
分かり、こぼすことなく水をあげることができます



★模倣の名人(○○みたいになりたい！やりたい！)
★みたてつもり・つもりになってあそぶ(主導的活動)
★子どもの心の声に耳を傾ける。
★ゆったりと子どもの声に耳を傾けて、人間同士の付き合いを…
★ダメ・待て・やめて(制御する言葉ではなく
具体的物を通して見通しをつけてあげると目的が明確になる



模倣の名人(お母さんみたいになりたい！やりたい！)

絵カードを合わせたり、イメージして物を作ることができるようになります。



全身運動面

★ドタバタ走る

★片足で立てる

★お友達と一緒に手つなぎでお散歩にいける
★全身を使ってよじ登る



話し言葉 ~二語文から多語文へ~

- ・命名機能…物には名前があるという事がわかる子
- ・伝達機能…自分の思いや要求を多語文で伝えようとする子
- ・思考機能…大きい・小さいの概念がわかり比較操作の出来る子
- ・調整機能…見通しを持った行為行動ができ始め、順序性が理解できる子
(順番や交代自分で言え、待つ事ができる)



手指操作

- ・積み木を高く積む
- ・両手でお団子作り
- ・紙を合わせる
- ・一回切りができる

指あそび等もたくさん取り入れよう！



★大人が見通しをつける言葉かけをすれば「待ってってね」がわかる(自制心が育ち始める)

★自分の思いを大人に伝え、伝わった嬉しさを仲間にも伝えたくて、大人を仲立ちにして、仲間の中へ入っていく

★大人の自己コントロールが要求される。

決めたことを認めて！出来たことを認めて！待てた事を認めて！

★一つ要求をのんだら、一つ要求を出すことで、要求のバイパスが通っていく